

電動自転車 E-BIKE H1

取扱説明書



※お客様、販売店用説明書

ご使用前に必ずご確認ください

- この度は電動自転車 E-BIKE H1をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
- 本商品の注意事項は次の通りになります。

取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

※本取扱説明書には保証書が付属していますので大切に保管してください。

※付属品をお確かめ下さい。

取扱説明書に記載されていない、誤った取り扱いをすると大変危険です。

本商品を使用して、事故、怪我、損害等が発生しましたも当社は、一切の責任を負いません。

- 対象年齢は16歳以上60歳未満です。
- 妊娠中の方は乗車しないでください。
- 公道での走行は禁止されております。決められた場所でご使用ください。
- チェーン、左クランク、右クランク、プレートホルダーは既に取り付けられています。
- ご使用の前に、ブレーキ、ライト、タイヤ等の走行前点検をしてからご使用ください。
- 安全のため、ご自身の知識、技量にあわせた範囲内で点検・整備を行ってください。
難しいと思われる内容は専門店にご依頼ください。
- 過度にすり減ったタイヤの使用や不適正な空気圧での運転は、
転倒事故などを起こす原因となることがあります。
- タイヤに異常があると、操縦安定性に影響を及ぼしたり、パンクの原因になります。
異常がある時は、専門店で点検・整備を受けてください。
- 安全確保・危険防止の為、取扱説明書は必ずお読みください。

目次

1. 製品紹介	3
2. 製品機能紹介	4-5
3. 製品の組み立て方	6-8
4. 乗り方	9-11
5. 安全上の注意	12-16
6. バッテリーの取扱説明	17-18
7. 製品仕様	19
8. 毎日のメンテナンス	20
9. 保証書	21

商品の特徴

- MAXスピード25km
- らくらく簡単操作
- 大容量10000mAhリチウムイオンバッテリー
- 360whのハイパワー
- 最大約70kmの距離を走行可能（使用状態による）
- 充電時間は約5時間
- のぼり坂でもらくらく走行、走行可能傾斜角は約15度
- 前後輪ディスクブレーキ搭載
- テールライト（ストップランプ搭載）
- 3スピードモードで快適な走行可能（low-normal-high）
- IP54防水防塵仕様
- バッテリーは収納型、オシャレな一体化デザイン
- 見やすいLCD液晶ディスプレイ、オドメーター（累計走行距離）や電池残量も表示されます
- 暗がりでも安心の、オートライト機能を搭載暗くなると自動的にライトが点きます
- ハンドルは折りたたみ可能でコンパクトになります
- 警音器搭載

製品紹介

1.全体図

電気自動車 H1 E-BIKE



2.付属品

サドル



※チェーン

ペダル



※左クランク

充電器



※右クランク

※六角レンチ



M5

スパナ



※カギ



取扱説明書



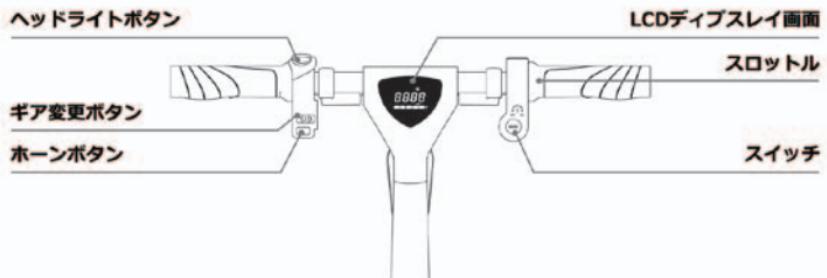
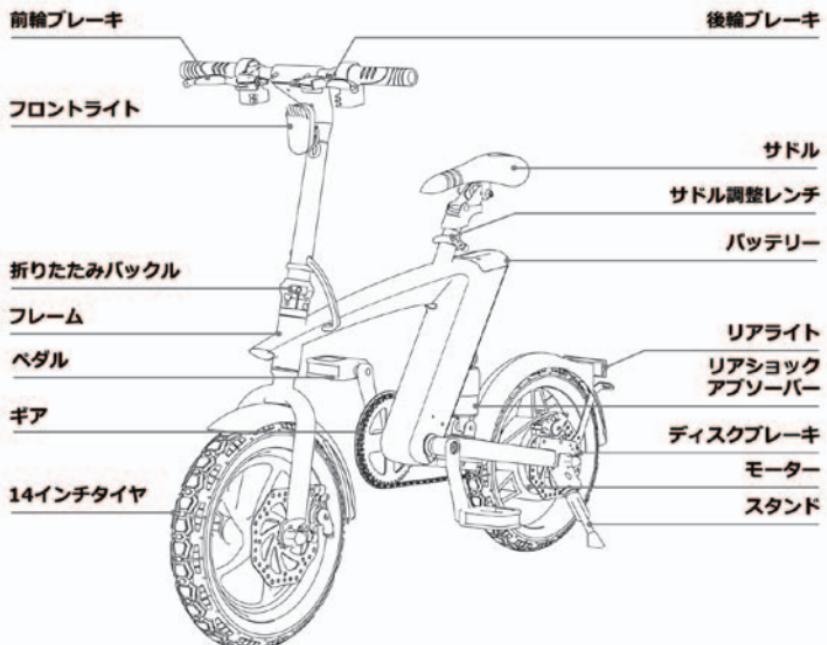
※付属品が同封されていない場合は、当社にご連絡をお願い致します。

※M19レンチ、M10レンチ、M8レンチは付属品に含まれていません。

※カギは、自転車用とバッテリーの鍵、それぞれスペアキーが含まれています。

※チェーン、左クランク、右クランク、フレートホルダーは既に取り付けられております。

製品機能紹介





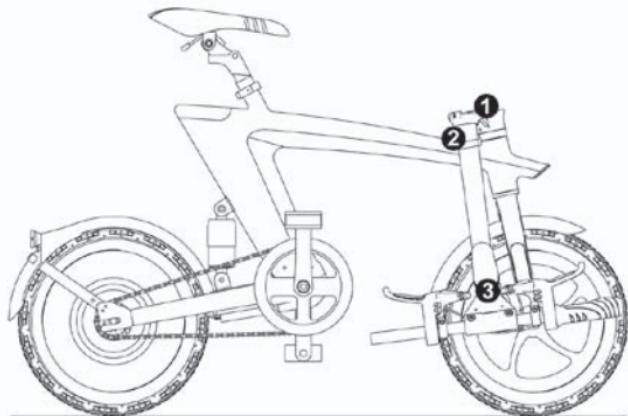
ディスプレイ画面詳細図

機能説明

- ① ディスプレイ画面、バッテリー残量、ギア
 - ② スイッチキー：
スイッチキーに鍵を挿入し、ONの位置に時計周りで回すと電源が入ります。
また、電源をOFFにする際は、OFFの位置に反時計周りで回すと電源が切れます。
 - ③ スロットル：
スロットルを動かすことでの、電動モードで走行できます。
 - ④ ヘッドライトボタン：
ボタンをONの位置でフロントライトが点灯します。
また、OFFの位置でフロントライトが消灯します。
 - ⑤ 光センサーボタン：
周囲が暗くなると、ヘッドライトボタンを押していくなくても、フロントライトとリアライトが自動的に点灯します。
 - ⑥ スピードモード：
スイッチを切り替える事で、1、2、3の順番でlow、normal、highに切り替わります。
 1.low : 色無し D
 2.normal : ホワイト D
 3.high : レッド D
- ※注意：ブレーキ作動時は、スロットルを回しても加速出来ません。

製品の組み立て方

1.ハンドルバーを固定します。



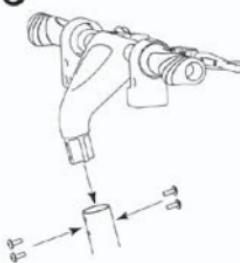
①



②



③



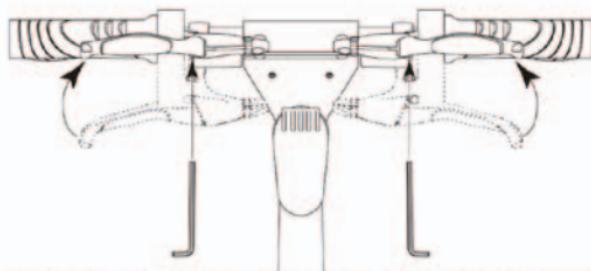
1. ポールと本製品の前部を持ち上げ、ポールのバックルを固定します。
2. 折り畳みバックルの固定リングを回して固定し折り畳みバックルが開かないようにします。
3. ハンドルバーをポールの上部にはめ込み、付属品のネジ4本で固定します。

⚠ 注意 :取り付け後にハンドルバーを握ってみて、
握んでいたら図のようにネジを調整してください。
ネジはきつく調整しすぎないようにしてください。
きつく閉め過ぎるとレンチで聞く事が困難または、
不可能になりますのでご注意ください。



2.ブレーキレバーの取り付け方

※販売店用 説明書

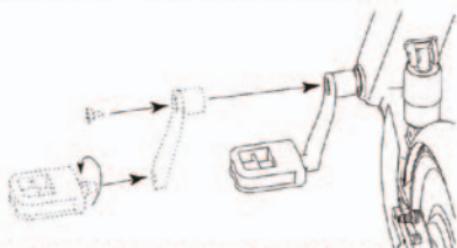


ブレーキレバーを上に回してハンドルとほぼ同じ高さにし、M5レンチでネジを締めます。

3.ペダルの取り付け方

※販売店用 説明書

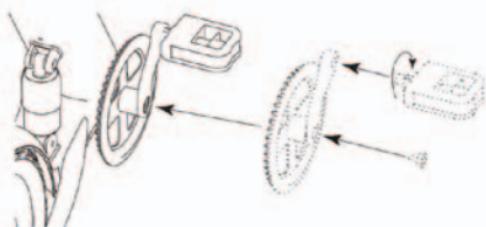
左側 →



a.歯車のない左クランクを左側のシャフトに取り付け付属のネジで時計周りに固定します。

b.左クランクに「L」と書かれたペダルを取り付け、ネジの方向に注意して反時計回りに組み立てます。

右側 →



a.チェーンリング付きの右クランクを右側のシャフトに取り付け、付属のネジで時計周りに固定します。

b.右クランクに「R」と書かれたペダルを取り付け、ネジの方向に注意して時計回りに組み立てます。

4.バッテリーパック ※販売店用 説明書

バッテリーの取り付け方



バッテリーをガイドレールに
合わせて挿入し、バッテリーロックを
時計回りに回して固定します。

バッテリーの取り外し方



シリコンカバーを外しバッテリーロックを
反時計回りに90度回転させ
ロープを引いてバッテリーを取り出します。

5.チェーンの取り付け方 ※販売店用 説明書

チェーンを取り付けるには、チェーンの端をチェーンリングに通します。

チェーンリングに通していないもう片方のチェーンをフライホイールに通します。

その後バックルをチェーンに通し、ワッシャーを入れサークリップで締めます。

注意：チェーン両端をバックルで固定する為には、チェーンを締めてから

バックルで固定してください。バックルを締めるのに固すぎたり、

緩すぎたりするとネジを調整する必要があります。調整方法は以下の通りです。

1.M19レンチを使って、モーターの両側にある固定ネジを緩める。

2.M10レンチを使って、図に示す方向に締め付けを調整する。

3.モーターを固定しているネジを締めてください。

※M19レンチ、M10レンチは付属品に含まれていません。



6.サドルの取り付け方

シートバックルを開いてスパナで

サドルの取り外し方

ロック解除の方法

固定をします。サドルをチューブに挿入します。

シートの高さを調整し、スパナで締めます。

また、サドルロックを解除する事が出来ます。



⚠ 注意：

サドルの高さを調整する際に

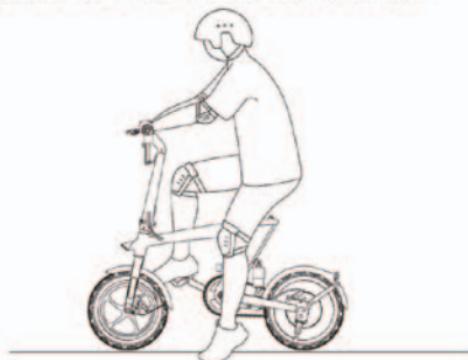
安全ラインに気を付けて調整してください。

安全ラインを超えて調整すると大変危険です。

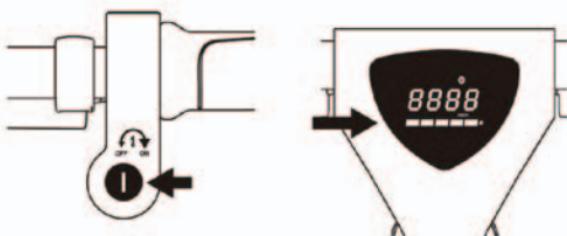
乗り方



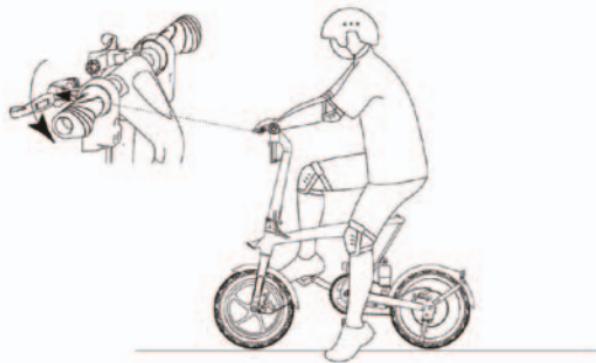
- 走行中に転倒してケガをする恐れがありますので、ヘルメット、膝当て、肘当てなどの保護具を着用してください。



- サドルを快適な高さに調整する
(足が地面に付き膝の角度が約25~35度の高さになるように調整してください。)



- 鍵を差し込み、時計回りに回してONの位置にすると電源が入り、バッテリー残量が確認できます。



4.ブレーキをしっかりと握り自転車にまたがり右足でペダルを踏んで座ります。



5.ゆっくりとブレーキを解除し、左足で地面を軽く蹴ると同時に
右足で力強くペダルを踏むみます。するとバイクがゆっくりと前に走り出します。
次に左ペダルを踏むと、交互にペダリングが開始しますので
両手でハンドルバーをしっかりと持ち、自転車にお乗りください。



注意：はじめて電動自転車に乗る際は、
バランスを取るのが難しくケガをする恐れがあります。
ご家族の方などに手伝ってもらい、電動自転車にお乗りください。

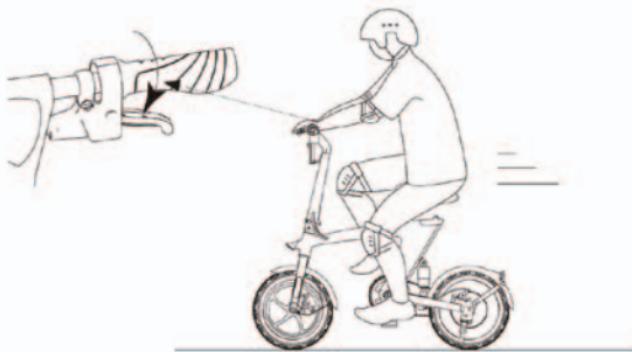
6.本製品は、3つのアシストモードが搭載されています。

- ・フィットネスマード…通常の自転車と同じような状態で走行できます。
- ・アシストモード…サイクリング中のペダリングに応じてアシスト走行できます。
- ・フルモード…ペダルを踏む必要がないので、楽々走行できます。

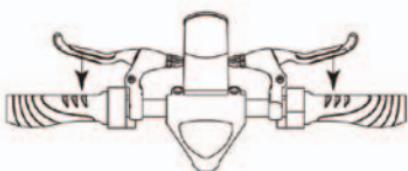


注意：初めて使用する時は、スロットルをゆっくり回して速度をあげてください。

速度を上げすぎると制御不能になる可能性がございますので十分注意してお使いください。



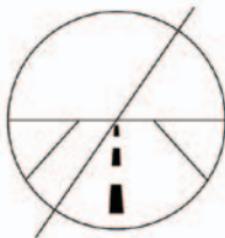
7.スロットルを緩めるとスピードが落ちブレーキハンドルを強く握ると急ブレーキがかかる。



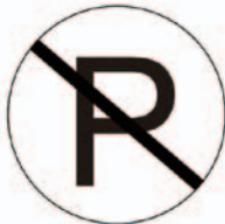
注意：

- 1.雨や雪の中を走行するときは制動距離が長くなりますので注意して減速してください。
 - 2.通常の走行では、リアブレーキ、フロントブレーキの順に使用
- 高速走行時のフロントブレーキによる急ブレーキは横転する危険があります。

安全上の注意



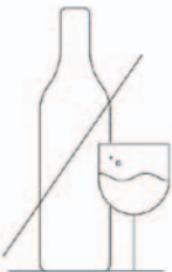
1.本製品で公道や高速道路にて走行する事は禁止されています。



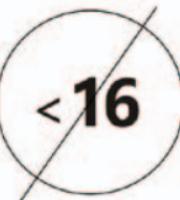
2.本製品を駐輪禁止区域の場所及び
待合室、避難通路、安全出口での駐輪は禁止です。



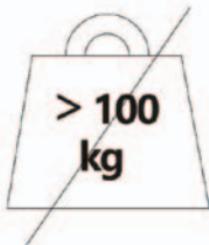
3.水が溜まっている場所での走行は大変危険です。
大きな事故に繋がる可能性がございますので使用しないでください。



4. 飲酒後は、本製品に乗らないでください。



5. 妊娠中の方、16歳未満及び60歳以上の方は乗車しないでください。



6. 本製品の最大荷重は100kgです。



7.本製品で階段の上り下りや障害物を飛び越える事は禁止されています。



8.本製品に複数人で乗る事や、子供を抱いて乗らないでください。

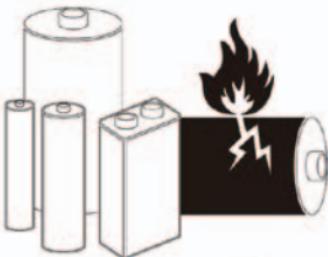


9.走行中はハンドルバーから両手を離さないでください。



10.ご自分で本製品を分解及び改造しないでください。

動作が不安定になり、走行中に危険を及ぼす可能性がございます。



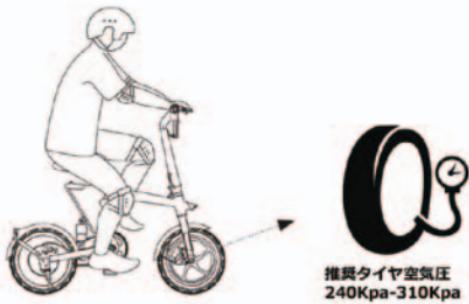
11.許可なく電池を分解しないでください。

故障の原因または、爆発や発火の原因となりますのでおやめください。



12.雨や雪の日の走行はなるべく避けてください。

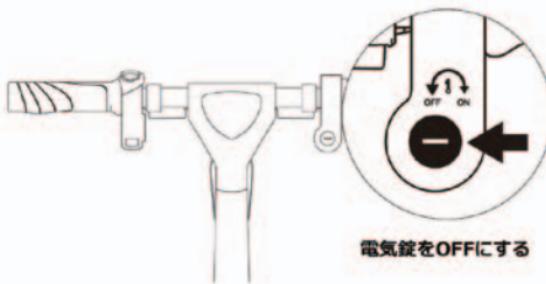
やむを得ず走行する場合は、速度を落として
急ブレーキをかけないようにしてください。



13.本製品に乗る前に、車体やタイヤに
縦みや破損がないかをよく確認してください。



14.走行中ブレーキをかける際は、自分自身や周囲の障害物、
人や小動物に当たらないようにルールを守って運転してください。



15.本製品を押して歩くときは
誤ってスロットルを加速させないように、電気錠をOFFにしてください。

バッテリーの取扱説明

バッテリーの取扱説明書には、バッテリーの充電方法及びメンテナンス方法、また安全に関する注意事項、使用方法などが記載されています。

安全にお使い頂き、正しくご使用頂く為に説明書をよくお読みください。

6.1 バッテリーパラメータ

バッテリー種類	リチウムイオン電池	バッテリー容量	10Ah	定格電圧	36V
電圧	42V	最大充電電流	2A	充電時間	約5~6時間
温度	-10~40°C	充電時の温度	0~40°C	保存時間(-10~40°C)	3ヶ月(フル充電)

6.2 安全に取り扱う方法

- 1.電動自転車が安定して効率よくお使い頂く為には、バッテリーの仕様で定められた温度範囲内で充電をおこなってください。
- 2.バッテリーを装着して使用する前に、充電器のプラグを抜いてください。
充電中に電動自転車に乗車するのは大変危険です。使用方法を守ってお使いください。
- 3.バッテリーパックを分解したり、穴を開けないでください。
ショート及び破損、または怪我の恐れがあり大変危険です。
- 4.水や火の中（ストーブやヒーターなどの近くを含む）に投げ込んだり、高温（50°C）にさらさないでください、火災、爆発、怪我の恐れがあります。
- 5.バッテリーに水が入ると内部回路の破損や火災・爆発の危険がございます。水分が付着していると思われる場合は直ちに使用を中止してください。
- 6.純正の充電器を使用して下さい、バッテリーの破損や火災の危険があります。
- 7.バッテリーが損傷したり、独特の匂いや煙が出たり、過熱したりした場合は使用するのをおやめください。
- 8.使用後は充電をしてから保管してください。充電をしないで保管をすると劣化の恐れがございます。
- 9.バッテリーを50°C以上の高温または、-20°C以下の低温の環境に置かないでください。
- 10.30日以上使用しない場合は、充電をしてから、涼しく乾燥した場所に保管し、90日に1回は充電をしてください。充電を行わないと劣化する恐れがあります。
その場合、保証対象外となりますので説明書に従い、使用方法を守ってお使いください。
- 11.バッテリーが完全に消耗した状態で充電することは避けてください。
消耗した状態で充電しバッテリーが劣化する場合
また、常温で使用するとバッテリーパックはより高い航続距離と性能を発揮する事ができます。
0°C以下の環境で使用すると、バッテリーの寿命や性能が低下します。
-10°Cの環境では、航続距離が常温の半分以下になる事があります。

12. 使用済みのバッテリーを不適切な方法で廃棄されると環境を汚染する恐れがあります。

バッテリーパックを廃棄する際は、地域の規則に従って廃棄をお願い致します。

注意 :

バッテリーの内部温度が50°Cを超えると電池が保護された状態になり、充電が出来なくなります。

満充電の電動自転車は、約90~120日使用しないでいると、バッテリーが0になります。

充電をしない期間が長くなると過放電になりバッテリーの損傷を招く恐れがあります。

その場合、保証対象外となりますので、こまめに充電をしてください。

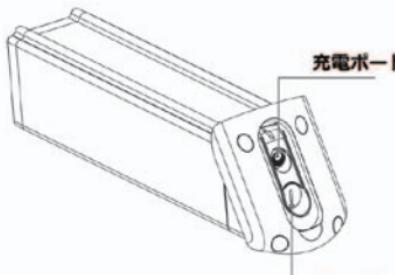
6.3 充電の手順方法

バッテリーのダストカバーを開け、充電器のDCプラグをバッテリーの充電台に差し込み

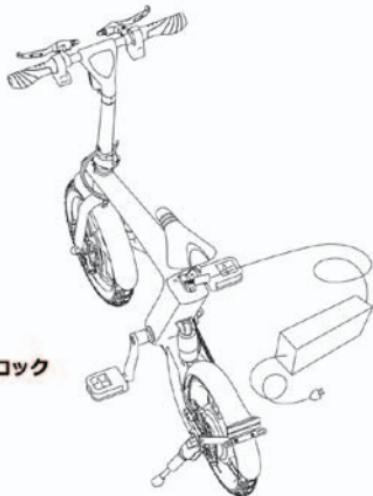
充電器のACプラグをAC電源（100V、50/60Hz）のソケットに

差し込むと表示が赤くなり充電がはじまります。

充電方法A :



充電方法B :



充電の際は、付属の純正電源アダプターのみ
使用できます。

他の物は使用しないでください。

製品仕様

商品詳細	商品名	電動自転車 E-BIKE
	商品番号/品番	H1
サイズ	展開時サイズ	1179×1023×455mm
	折りたたみサイズ	1179×750×340mm
本体重量	本体重量	20Kg
乗車重量	最大荷重	100Kg
電動自転車 E-BIKE H1の仕様	最高速度	約25Km/h
	アシストモードでの最大走行距離	約70Km
	登坂角度	約15度
	動作温度	0~40℃
電池仕様	保存温度	-20~45℃
	定格電圧	36V
	最大充電電圧	42V
モーター パラメーター	容量	10Ah /360Wh
	モーター モード	永久磁石ブラシレス
	モーター出力	250W
	定格電圧36V	36V
充電器 パラメーター	入力電圧	100V 50/60Hz
	入力電流	2A MAX
	出力電圧	42V DC
	出力電流	2A
	充電時間	約5~6時間
タイヤ詳細	タイヤサイズ	14インチ
	推奨タイヤ空気圧	240Kpa-310Kpa

毎日のメンテナンス

8.1 本製品の清掃・保管

本製品の表面に汚れがある場合は、湿らせた柔らかい布で拭いてください。
ボディのプラスチック部分に傷がついている場合は、サンドペーパーなどの研磨材で磨いてください。



注意：

- ・アルコール、ガソリン、灯油、その他腐食性、揮発性のある科学物質を使用して洗浄する事は禁じられています。
- 外観や内部構造に深刻なダメージを与える事になり、自転車の外観や内部構造が著しく損なわれます。絶対に行わないでください。
- ・本製品を掃除する際は、電源が切れていることを確認の上充電プラグを外し、充電口のダストカバーが締められている事を確認してから掃除をしてください。
- ・本製品は、涼しく乾燥した室内で保管してください。
屋外での長期保管は避けてください。
日光の当たる場所、猛暑、寒冷な屋外環境は、電動自転車や電動工具の劣化を早め本製品の仕様やリチウム電池の寿命を縮めてしまいます。
説明書の内容に従って保管頂きますようお願い致します。

8.2 タイヤの空気入れとメンテナンス方法

本製品のタイヤは、空気が入っております。
タイヤの高さが20%～30%沈むと空気を入れる必要があります。
推奨されるタイヤの空気圧は240Kpa～310Kpaです。
タイヤの空気入れは、2～3ヶ月に1回行ってください。